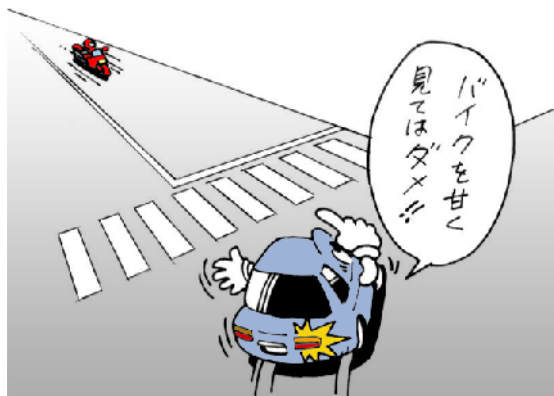
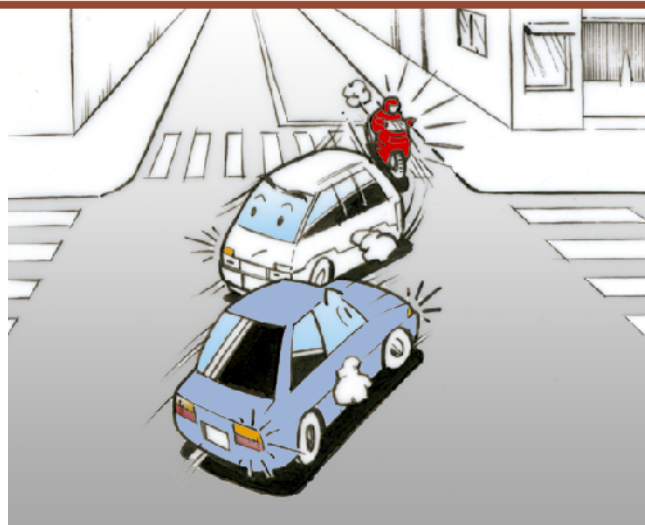


対二輪車との危険な出会い

右直事故（右折時に直進二輪車と衝突）

こうして事故は起こる

- 二輪車の速度や距離の判断を見誤る
車体が小さい二輪車は、速度が実際よりも遅いと感じたり、接近しているにもかかわらず「まだ遠くにいる」と判断ミスをする。
- 対向車の死角にいる二輪車を見落とす
右折待ちや直進してくる四輪車の陰（死角）にいた直進二輪車の発見が遅れて衝突する。



不安を感じたら右折の始動を控えよう

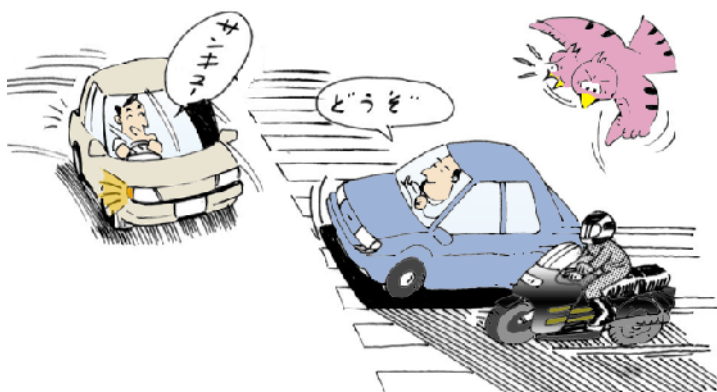
対向二輪車との距離やスピードを適切に判断できない場合や、対向直進車の死角に二輪車がいるかどうかの確認ができなければ、無理に右折をしてはいけません。とくに夜間は視界が悪くなるので、強引な右折は絶対にやめましょう。

サンキュー事故（進路を譲る対向車に潜む危険）

“急ぎ・焦り・思い込み”が生む確認ミス

進路を譲られたことで「早く通過しよう」と焦ったり、「譲ってくれた＝右折の安全が保証された」と勘違いして安全確認が疎かになりがちです。

安全確認は他人任せではなく必ず自分で行いましょう。



死角から来る二輪車との出会い頭事故

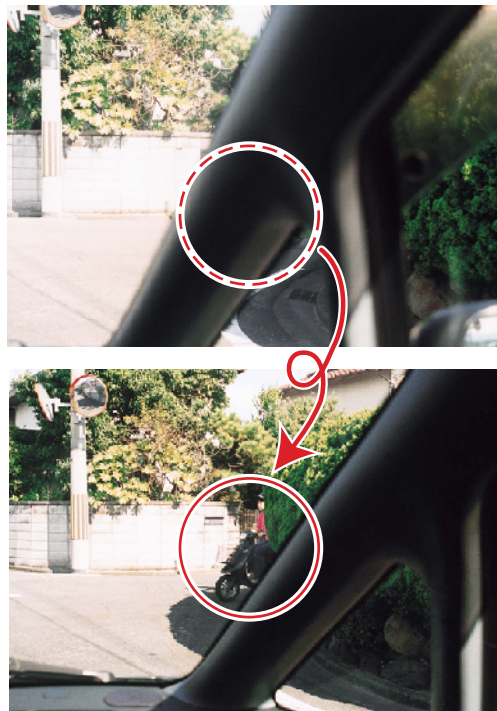
こうして事故は起こる

○左端を走行する二輪車の発見が遅れる

見通しの悪い交差点の手前の停止線で止まり、左右をチラッと見ただけで通過しようとしたため、道路の左端を走行してきた右からの二輪車を発見できずに衝突する。

○ピラーに隠れた二輪車を見落とす

自車のフロントのピラーが作る死角に二輪車は容易に隠れてしまうため、間際まで接近に気づかずに衝突する。



積極的に安全確認を行って通過しよう

見通しが悪い交差点の通過時は、二輪車との出会い頭事故に気をつけましょう。2段階停止を実施したり、ピラーに隠れている二輪車を見落とさないために、頭を左右にずらして死角の解消に努めましょう。

左折時巻き込み事故

こうして事故は起こる

○左後方の安全確認を怠る

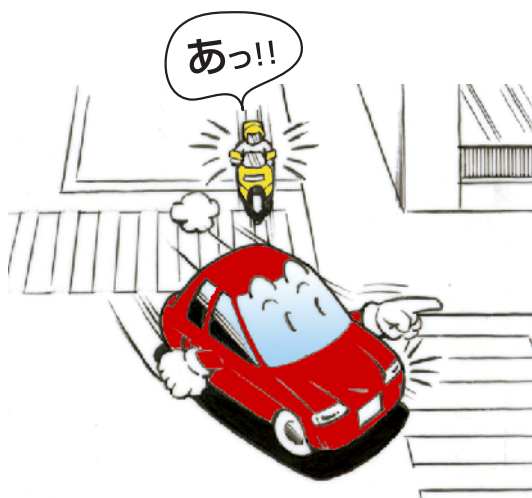
ミラーの死角にいた二輪車に気づかないまま左折をして衝突する。

○二輪車との間隔を見誤る

ミラーに映る二輪車は非常に小さく見えるため、距離やスピードを見誤り、「先に左折できるだろう」という甘い判断から左折して衝突する。

○左折の合図を出すのが遅れる

左折時にウィンカーによる合図が遅れ、直進しようとした二輪車が合図に気づかず衝突する。



早めの合図、目視での安全確認を実施しよう

ミラーに映らないところに二輪車がないかどうかを目視で確かめる習慣をつけましょう。また、合図は左折の直前ではなく、左折をする30m手前で合図を出して周りに知らせることを心がけましょう。

ご用命・ご相談は…

「やすらぎ」の設計が私たちの使命です。

保険システム株式会社
INSURANCE SYSTEM CO.,LTD

〒950-0087
新潟市中央区東大通2-4-1 新潟パナソニックビル6F
TEL 025-243-7374 FAX 025-243-0921
E-MAIL yasuragi@hokensystem.co.jp
URL http://www.hokensystem.co.jp

東京海上日動火災保険株式会社

企業営業開発部

〒100-8050 東京都千代田区丸の内1-2-1
TEL 03-5288-6589 FAX 03-5288-6590
URL <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>

担当営業課